

第68回国民体育大会スポーツ祭東京2013ハンドボール競技

競技日	10月5日(土)	試合番号	A-14	準々決勝
種別	成年男子	会場	墨田区総合体育館	

試合結果・戦評報告

Aチーム名			Bチーム名		
宮城県			大阪府		
得点合計	小計		小計	得点合計	
33	17	前半	9	25	
	16	後半	16		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7MTC			

戦評

宮城のスローオフで試合開始。大阪府の3:2:1DFに対し宮城県はポジションチェンジを繰り返したパス回しで揺さぶり、4番川端のカットインで宮城県が先制。一方の宮城県も高めの3:2:1DF。大阪府はフロッターがセンターラインより下がってパスを回し、チェンジオブペースで襲いかかる。序盤は互いに堅守速攻が目立ち、10分を経過して5-3で宮城県がリード。そこから徐々に宮城県の豊富な運動量によるDFが押し始め、ミドル、ポスト、サイド、カットインと多彩な攻撃で4連続得点、15分には9-3と大阪府を突き放しにかかる。大阪府は2番小島の速攻や6番泉原のミドルシュートなどで巻き返しを図るが、その後も宮城県DFが立ちはだかり、17-9で宮城県リードで前半を折り返す。

後半、宮城県は6:0DFに変更。大阪府は速いパス回しからのミドルと速攻で応戦するがなかなか崩すことができない。大阪府は後半も変わらず3:2:1DFで守るが、宮城県8番玉井がDFをものともせずミドルを4本決め、10分経過して22-14。踏ん張りたい大阪は8番小幡がミドルで奮闘、大阪府が3連続得点したところで宮城県がタイムアウト。26-19の宮城県リードで20分を迎える。その後しばらく点の取り合いが続くが、宮城県の粘り強いDFと怒涛の速攻が大阪を圧倒、33-24で宮城県が勝利。

勝った宮城県ベスト4進出。準決勝で愛知県と茨城県の勝者と対決す

送信日時	10月 5日(土) 14:50	送信者名	墨田会場
------	-----------------	------	------